

超高性能荷揚機

TOWERROBO
タワーロボ **GL-6S**

取扱説明書

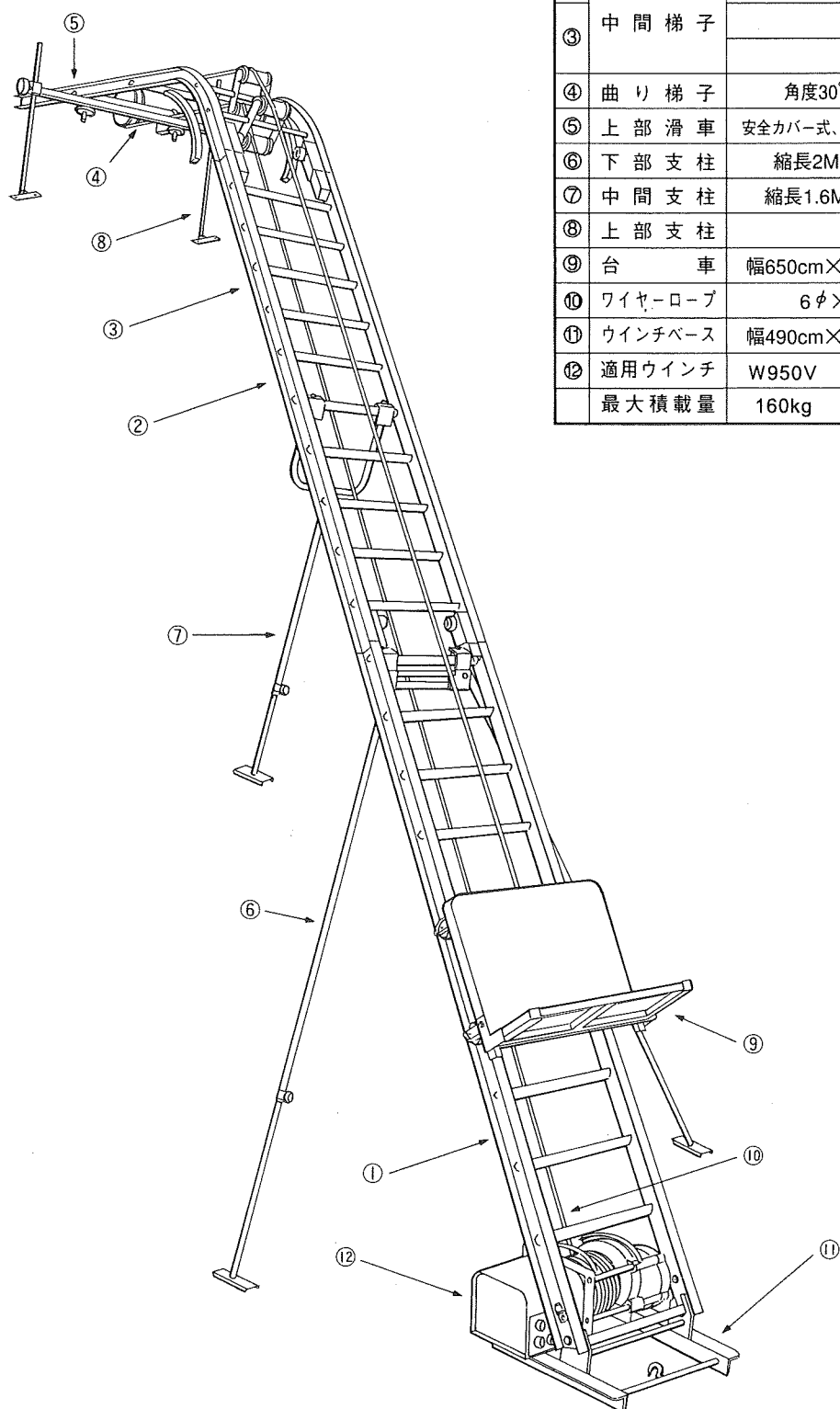
この度は弊社商品をお買上げいただきありがとうございました。
なおこの取扱説明書は、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため必ずお読み下さい。
なお部品注文の際にもご利用いただけますので保管下さる様お願い申し上げます。

omata
OMATA MANUFACTURING CO.,LTD.

各部名称

■タワーロボ GL-6S 主要部品

	名 称	主 要 寸 法 ・ 仕 様		
①	下 部 梯 子	3.3M		
②	中 間 梯 子	3.3M		
③		2.1M		
④		1.2M		
④	曲 り 梯 子	角度30°+調節角度0°~20°任意		
⑤	上 部 滑 車	安全カバー式、シーブ170φ (ベアリング内蔵)		
⑥	下 部 支 柱	縮長2M~伸長3.4M (2本組)		
⑦	中 間 支 柱	縮長1.6M~伸長2.4M (Y字型)		
⑧	上 部 支 柱	0.7M		
⑨	台 車	幅650cm×長さ650cm×高さ300cm		
⑩	ワイヤーロープ	6φ×30M (最大50M)		
⑪	ウインチベース	幅490cm×長さ670cm×高さ117cm		
⑫	適用ウインチ	W950V	W1100V	W2000V
	最大積載量	160kg	200kg	200kg



組立手順

安全に、正しくご使用いただくため必ずお読み下さい。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



危険

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）



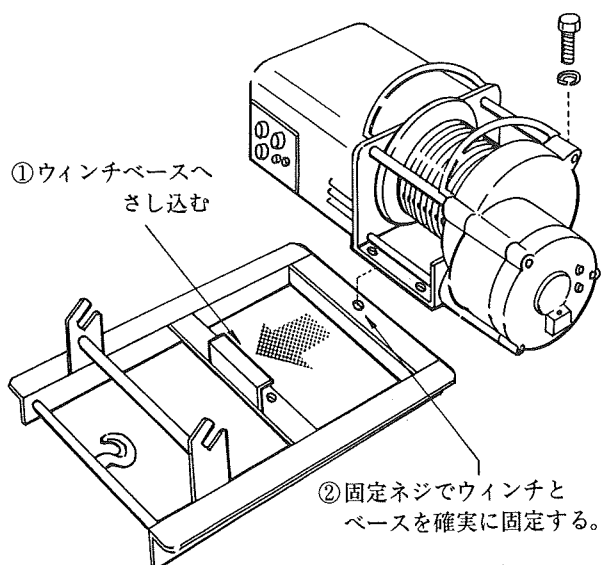
このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

1. 組立、取付

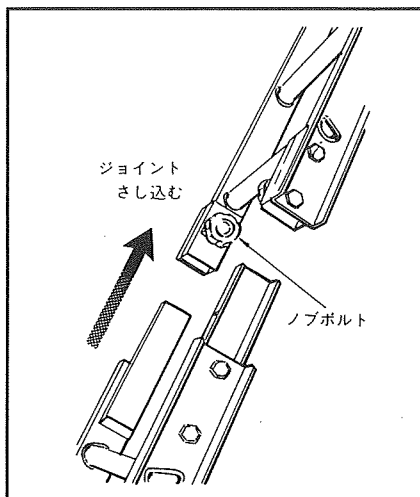
1. ウインチとベースの固定方法



●左図のようにウインチベースへ
ウインチをさし込み、固定ネジ
で確実に固定する。



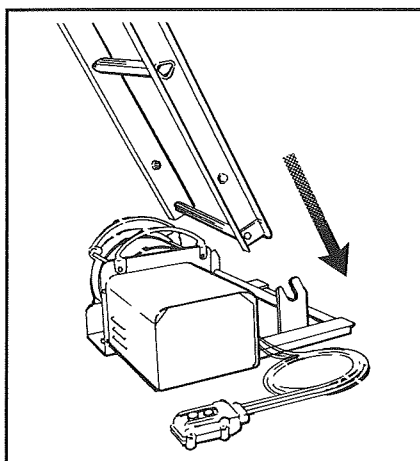
2. 梯子を継いでください。



- 梯子は屋根の高さにより中間梯子 1.2 M、2.1 M、3.3 Mを選び、梯子をジョイントし、ノブボルトをしっかりと締めて下さい。その時レールに段差が出来ない様にして下さい。
段差が出来た時は、ジョイントが左右逆なので継ぎなおして下さい。

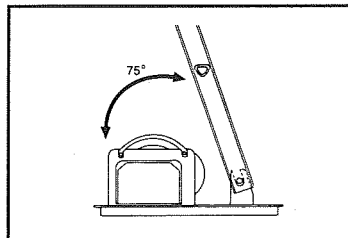


3. 梯子をベースに取り付け、起こして下さい。

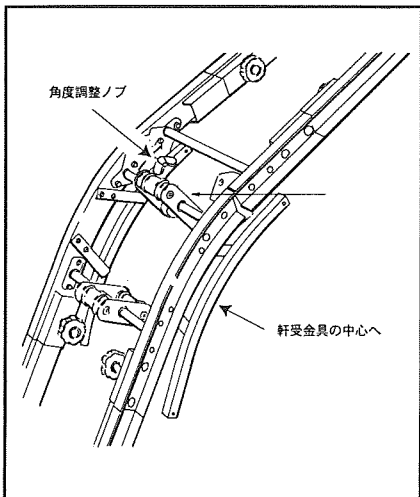


- ウィンチベースの設置場所は、地面がしっかりした平らな場所を選んで下さい。また、振動で動かぬよう杭打等でしっかり固定して下さい。

- 梯子の最適角度は 75° です。



4. 曲り梯子を取り付けて下さい。



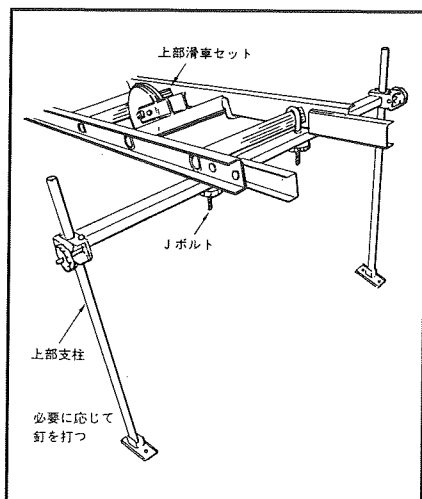
- 立てた梯子に、曲り梯子をジョイントしノブボルトをしっかりと締めて下さい。
- 転倒の恐れがありますので必ずロープ等で足場などにしっかり固定して下さい。



高所作業の為、充分注意して下さい。

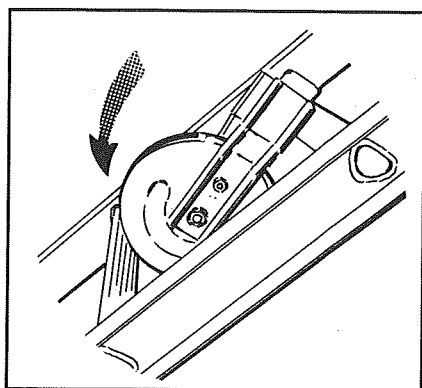
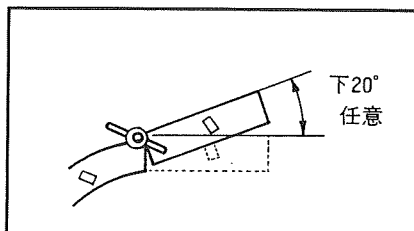


5. 上部支柱・下部滑車を取付けて下さい。



- 必要な長さの中間梯子を曲り梯子にジョイントし、ノブボルトをしっかりと締めて下さい。

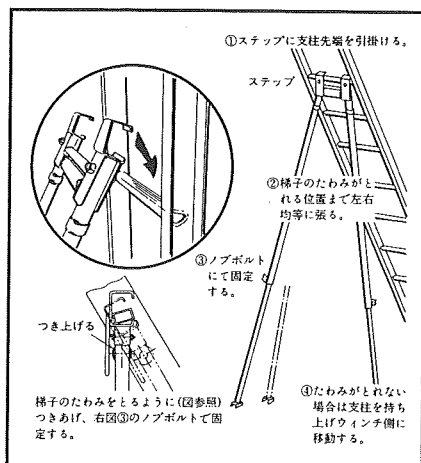
上部支柱を梯子の先端部に取り付け高さ調整をし、Jボルト、縦パイプのノブボルトをしっかりと締めて下さい。



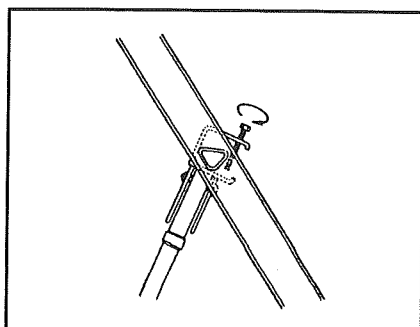
- 上図のように屋根勾配にあわせて、梯子の角度を決めて角度調整ノブをしっかりと締めて下さい。レールの傾斜が少ないと台車の戻りが悪く、ワイヤーがゆるみ、一気に落下し、梯子の転倒、破損の恐れがあります。

左図のように梯子の先端に上部より滑車を斜に差し込み、まっすぐにし、梯子のステップに引掛けて下さい。

6. 中間支柱・下部支柱を取付けて下さい。

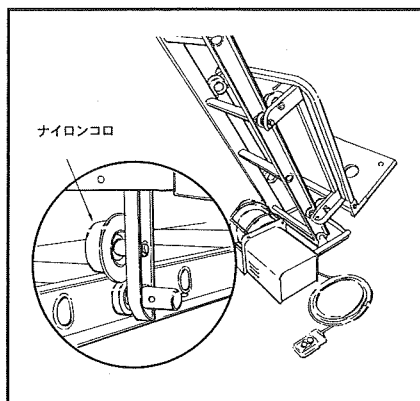


- ステップに下部支柱先端を引掛け、梯子のたわみがとれる位置まで左右均等に足を張り、ノブボルトをしっかりと締めて固定して下さい。



- ステップに中間支柱先端を引掛け梯子のたわみがとれる位置まで足を出し、ノブボルトをしっかりと締めて固定して下さい。上部先端にあるボルトを締め、ステップから支柱が抜けないようにして下さい。

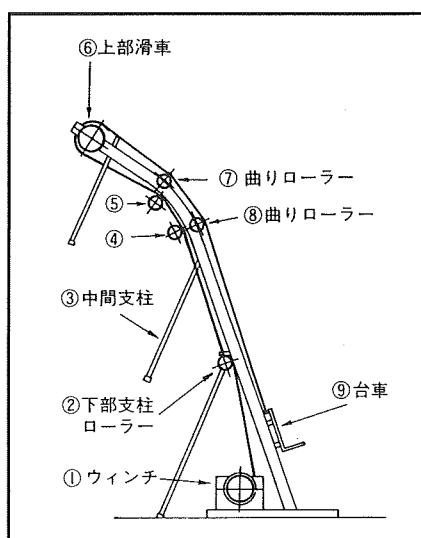
7. 台車を取り付けて下さい。



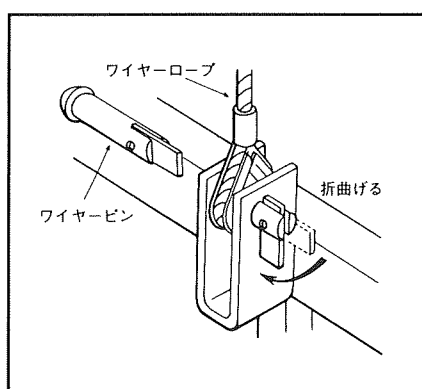
- 台車スライド部分のガイドローラー蝶ボルトを緩め、外側に引出してから梯子にのせ、引出したガイドローラーを元の位置に戻して蝶ボルトを緩め固定して下さい。台車がセットできましたら、一度手で上下して動かして下さい。



8. ワイヤロープを掛けて下さい。



- 左図の番号順にワイヤロープを掛けて下さい。

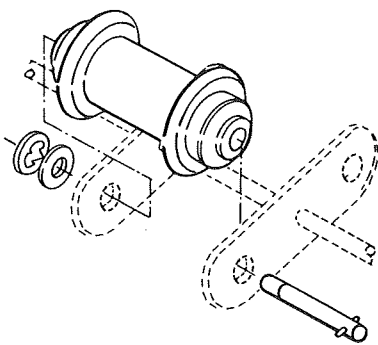


- 左図の様にワイヤロープを通してピンを差し込み外れ止めを折り曲げて下さい。
- 空荷で2～3回試運転をし異常が無いか確認してから荷揚げ作業を行って下さい。

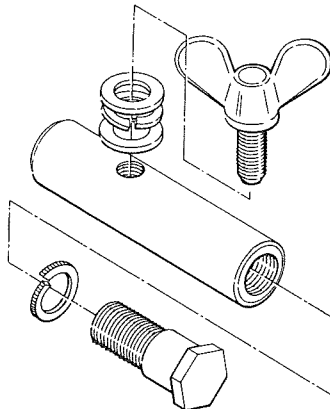


2. 交換部品

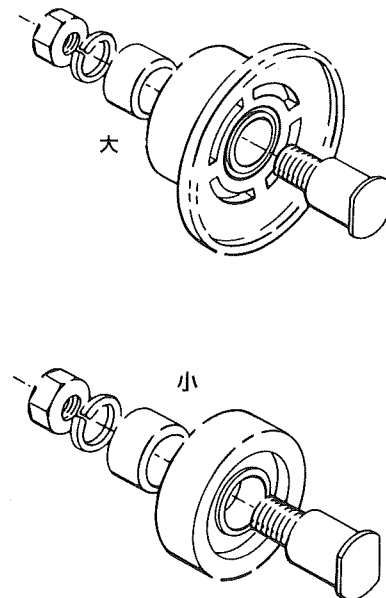
曲りローラーセット



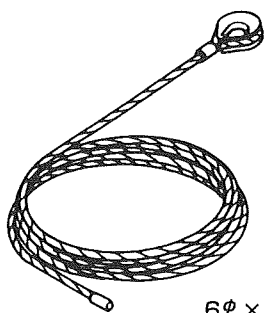
スライドシャフト



ナイロンコロセット

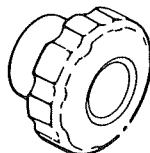


ワイヤーロープ

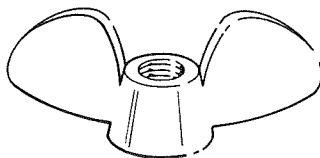


6φ×30M
6φ×40M

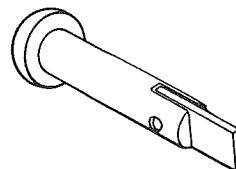
下部支柱
固定ボルト



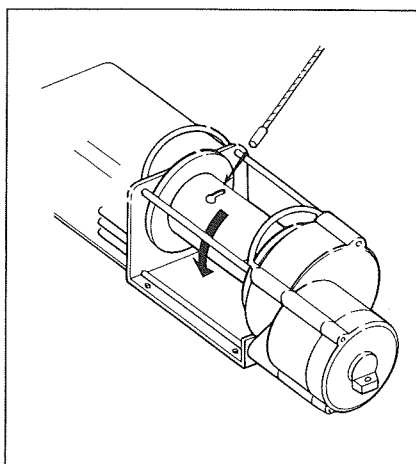
曲り梯子角度調整ネジ



ワイヤーピン



○ワイヤー交換



- ⑦ ボタンを押し、古いワイヤーをすべて引出し、ドラムよりワイヤーを取り外して下さい。

- ドラムにワイヤーを引掛け、⑧ ボタンを押しワイヤーを巻き取って下さい。この際ワイヤーの巻き方向に注意して下さい。(ウインチに矢印で明示)
また、ワイヤーにゆるみがなく巻くよう注意して下さい。



- 巻き取の時、手や指を巻き込まれないよう充分注意して下さい。



株式会社 小俣製作所

本社・工場 〒409-0502 山梨県大月市富浜町鳥沢83
TEL 0554-26-5111 FAX 0554-26-5113
E-mail: omata.co@oregano.ocn.ne.jp